



防災訓練



夏休みラジオ体操



神奈川宿 歴史の道



神奈川宿 歴史の道



グラウンドゴルフ大会



スクエアステップ



浦島太郎像

■ 地区概要

区内最大数の町内会で構成される神奈川地区は、東海道五十三次のひとつ「神奈川宿」があった地として知られ、この地名が県の名前や区の名前の由来とされています。幕末には神奈川台場が築かれ、寺院の一部は各国の領事館などに充てられたほか、浜通りの浦島太郎伝説など様々な歴史を有しています。地域の各所で祭りが開催されるなど、まちに住むみんながつながりあえる地区を目指しています。

■ 人口・世帯数等の概況(令和7年3月末)

	神奈川地区	神奈川区
総人口	15,561人	246,217人
0～14歳	1,464人(9.4%)	25,804人(10.5%)
15～64歳	10,993人(70.6%)	166,678人(67.7%)
65歳以上	2,610人(16.8%)	53,735人(21.8%)

※神奈川地区の総人口は、統計処理上年齢別人口の合計(15,067人)と一致しません。

	神奈川地区	神奈川区
総世帯数	8,751世帯	136,040世帯
平均世帯人員	1.78人	1.81人
65歳以上 ひとり暮らし世帯	1,071世帯 (12.2%)	19,239世帯 (14.1%)



神奈川区
神奈川地区概況データ



レアリア かながわ支え愛プラン
(レアなエリアご近所情報サイト「レアリア」に地域活動などを発信中)



これまでの取組

- ・グラウンドゴルフ大会:幅広い世代が楽しむことのできるイベントとして例年実施。
- ・住民の集いの場(サロン):スクエアステップ、麻雀、茶話会などに多くの参加者が集う。
- ・ふれあい活動:民生委員・児童委員が中心となり、年2回見守り対象者へグッズを配付。
- ・認知症サポーター養成講座:神奈川小学校4年生を対象に認知症を啓発。
- ・健康づくりの推進:保健活動推進員を中心に、口腔健康講座、健康ウォーキングなどの実施。
- ・子どもたちへの支援:小学生の登下校時の見守り、自治会館等を開放した学習支援、地域の寺社の境内におけるラジオ体操、子どもたちを対象とした様々なイベント・行事の実施。
- ・災害時のつながり:多世代が参加する防災活動や拠点訓練などを自治会町内会で実施。

目標と取組

それぞれの目標・取組を進めていくことで、『すべての世代がつながる』神奈川地区を目指します!!

目標1

地域の見守り、 支え合いを 広げていこう!

これまで行ってきた取組を
大切に継続していこう!

- 日頃からの挨拶、近所同士の声掛け
- ふれあい活動など、見守りの取組
- 食事会、サロン(身近な居場所づくり)
- 健康づくりの推進(スクエアステップ、口腔健康講座、ウォーキング、健康チェック など)

「協力」して見守りを行おう!

- 自治会、民生委員、ふれあい活動員、シニアクラブなどの連携を強化
- ふれあい活動連絡会などを活用した、勉強会や見守り情報の共有



目標3

子どもたちや 子育て世代に やさしいまちをつくらう!

子どもたちや子育て世代が
安心して暮らせるまちを
つくろう!

- 登下校時の見守り
- 子どもたちのための居場所づくり
- 自治会館等を開放した子どもたちへの学習支援、宿題サポート
- 多世代間交流ができる「たまり場」づくり

子どもたちのことをもっと
知ろう!

- 高齢者と子どもたちとの交流の機会を持つ
- 子どもたちの想いや考えを聞いてみる

子どもたちが活躍できる
機会を増やそう!

- まちのイベント(グラウンドゴルフ大会、プレイパークなど)の中での、子どもたちの活躍できる場面づくり
- 保育園や小中学校との連携、協力



目標2

様々な世代へ つながりと活動の 担い手を広げていこう!

まちで暮らす住民みんなに、
神奈川地区のことをもっと
知ってもらおう!

- 様々な世代を対象としたイベントを通じた、まちのことを知ってもらうきっかけづくり
- 歴史のまち神奈川をキーワードに世代を超えた住民同士のつながりづくり
- まち全体で行うイベントには、各団体が企画段階から参加
- スマホやインターネットなど、新たな手段を活用した、まちの情報発信や交流の実施

新たなつながりを増やして
いこう!

- イベントの開催などをきっかけとした、「おやじの会」など、新たなコミュニティづくり

